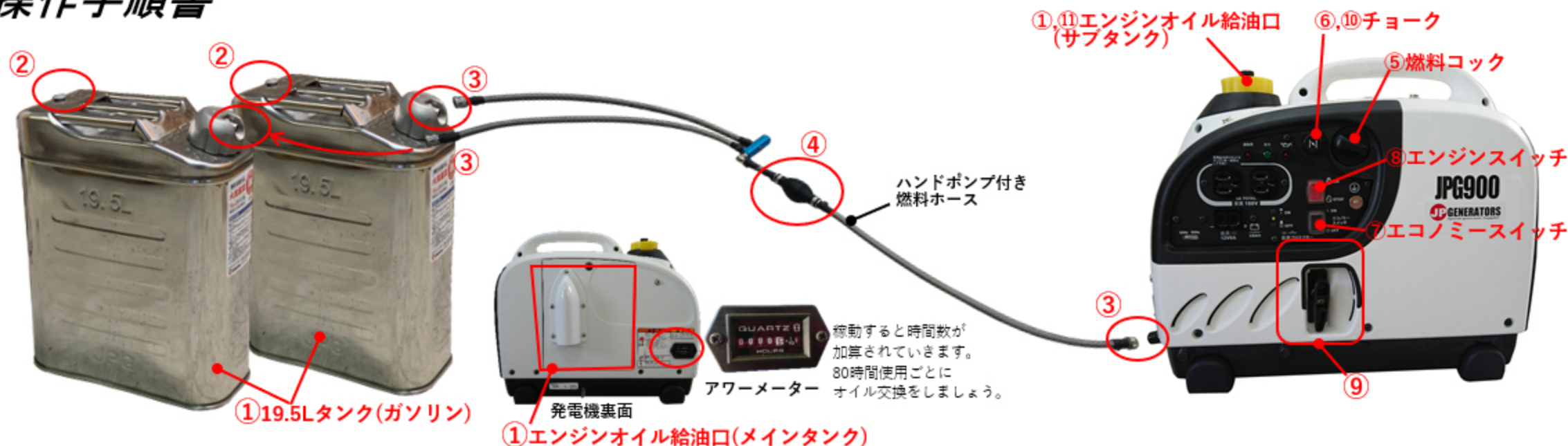


# 長時間運転用可搬型発電機 JPG900 操作手順書

**JP GENERATORS**



## 正しい運転操作

- ① ガソリンとオイルの量を点検します。  
※19.5Lタンクを連結して使用する際は、各々タンクにある燃料が同量である事を確認してください。  
※エンジンオイルはメインタンクとサブタンクそれぞれに入れてください。
- ② 19.5Lタンクの排気バルブを緩めます。  
※ガソリンが漏れる場合があります。詳しくは裏面をご確認ください。
- ③ ハンドポンプ付き燃料ホースを、発電機と19.5Lタンクにそれぞれ接続させます。  
詳しくは裏面をご確認ください。
- ④ 手もみポンプを揉む。詳しくは裏面をご確認ください。  
初回始動時は6回、以降始動時は2～3回程度。

- ⑤ 燃料コックON
- ⑥ チョークを引きます。
- ⑦ エコノミースイッチOFF  
※始動後必要によってONで使用してください。
- ⑧ エンジンスイッチON
- ⑨ リコイルスタータを強く引く  
※始動するまで数回引いてください。  
※エンジンが始動しない場合、⑤を実施してから⑨を行ってください。
- ⑩ チョークを戻す
- ⑪ エンジンオイルは稼働中もサブタンクから給油できます。

## 停止操作

- ① 電気器具のスイッチを切り、プラグを抜きます。
- ② ⑧→③→②→①の順に操作  
※ハンドポンプ付き燃料ホースを外す際は燃料の液垂れにご注意ください。
- ③ 長期保管の場合は空運転した後、キャブレタ内のガソリンをドレンホースより排出しガソリンを空にしてください。

## 正しい運転操作

### 排気バルブを緩める

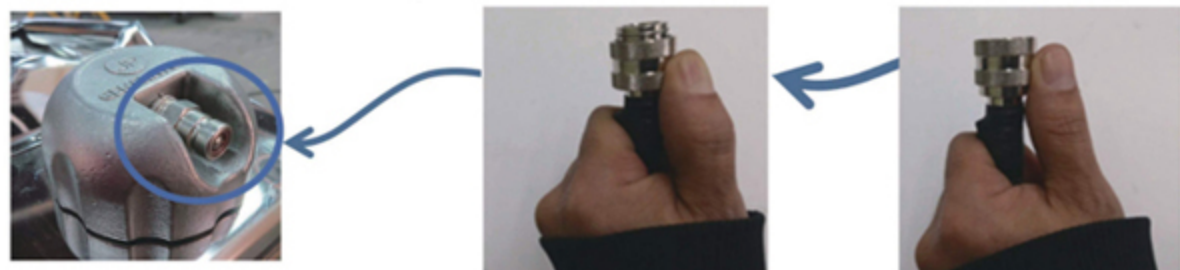
緩んでいる状態(運転前～中)

締まっている状態(停止中)



タンクを使用する前に排気バルブを緩めてエアが通るようにしてください。エアを抜かないで使用すると、ホースを接続するときにガソリンが漏れ出す可能性、またはガソリンが出てこなくなり停止する可能性があります。

### ポンプ付き燃料ホースを、発電機と専用タンクにそれぞれ接続させます。



専用キャップのジョイントにポンプ付き燃料ホース先端のカプラを差し込んで接続します。カプラ外側のリングを手前に引いてジョイントに奥まで差し込みリングを放すとロックされます。接続後は軽く引っ張り正しく差し込まれていてロックされガソリンの漏れ出しがないことを確認してください。

### ハンドポンプを初回始動時のみ6回、以降始動時は2～3回手もみする。



ハンドポンプはUP側が発電機側になります。ハンドポンプは全ての燃料ホース接続後、初回始動時6回・以降始動時2～3回手もみをしてエンジン始動してください。

### 保守・管理

- ① 燃料はレギュラーガソリン(自動車用ガソリン)です。給油の際は、自身でやらずガソリンスタンドでお願いしましょう。
- ② エンジンオイルはAPI分類SE級エンジンオイルです。(SAE10W-30) ※推奨オイル「JPG ZERO」
- ③ ガソリンが残っている場合、キャブレターにタール等が溜まる場合があります。
- ④ DC12Vは12Vバッテリー充電専用です。使用する際はエコノミースイッチをOFFにしてください。また、長時間充電すると過充電となる場合がありますので、ご注意ください。

### 19.5Lタンクは、専用キャップを含めて消防法適合タンクです。

19.5Lタンクは、専用キャップを含めて消防法適合を取得しております。持ち運び・給油・接続・保存がそのまま可能となっております。

#### 注意事項

ガソリンを購入する際には下記の提示・記入が必要となります。

- ①本人確認(運転免許証の提示など)
- ②使用目的の確認

#### 40L以上の燃料の貯蔵または取り扱いについて

燃料タンク3個に合計40L以上の燃料が入った状態で貯蔵または使用する場合、各市町村条例(火災予防条例)により設置場所を管轄する消防署へ少量危険物の貯蔵または取扱の申請が必要となります。管轄消防署へお問い合わせください。

### お困りの際は・・・

お問い合わせの際、お客様へ確実に迅速に対応させていただくため、あらかじめ下記事項をご確認のうえ、お問合せください。

- ①モデル名
- ②製造年月
- ③購入年月日
- ④ご購入先



※発電機後部から左側にございます。

# JP GENERATORS

(株)ジェービージェネレーターズ

〒203-0043 東京都東久留米市下里3-11-9

お問合せ先 **042-471-1692**

営業時間 月曜日～金曜日

※祝日等、弊社所定の休日を除く  
9時～18時